

## 平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		06 02 09	中期総合計画主要施策番号		1-03		担当課	部・課	環境部 水大気環境課	
事業名		水道事業監督指導事業				内線		2758		
						E-mail		mizutaiki@pref.nagano.jp		
事業の概要等	事業の目的	安心・安全な水道水の供給と水道事業の適正な経営や維持管理を図る。								
	事業の必要性	【現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)】 ・水道の管理体制に不備が見受けられるところがある。 【原因分析(ギャップが発生している原因は何か)】 ・県内の水道は、簡易水道や法適用外の小規模水道が多数存在する。 【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】 ・水道事業の運営基盤強化や適正な維持管理の指導を行う必要がある。								
		事業内容								
		・水道事業経営の指導、監督 ・水道施設の維持管理指導 ・水質検査の実施								
	実施期間	S32以前 ~		根拠法令等	水道法、小規模水道維持管理指導要綱、飲用井戸等衛生対策要領					
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況			評価	
	安心・安全な水道水の供給と水道事業の適正な経営を図る。		水道施設の巡回指導(256件)を行うとともに、維持管理に係る研修会を開催(2回)し、重大な事故の防止を図る。 水道事業体の適正な経営のための統合が進む。			水道施設の巡回指導(282件)や研修会の実施(2回)により、施設の適切な維持管理の向上が図られ、維持管理に係る重大な事故は発生しなかった。 水道事業体388団体のうち10団体が廃止され、集約化が徐々に進んでいる。			a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要			
	最終予算額 (A)		千円	3,403	3,403	3,252	国庫・県単 国庫・県単			
	決 算 額 (B)		千円	3,058	2,936		実施方法 直接			
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	1,571	1,519	1,671	歳出節別内訳等			
	概 算 人件費	従事する職員数	人	5.00	5.00	5.00	旅費358 需用費2,191 役務費297 使用料76 (単位: 千円)			
	概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円	38,758	38,681	38,997				
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績			
	巡回指導件数		件	301	282	256				
	研修会開催回数		回	2	2	2				
	統合等による廃止の許可又は届出の受理件数		件	19	10	15				
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明							
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明 ・県内の水道は、簡易水道や法適用外の小規模水道が多数あり、管理体制に不備が見受けられるところもある。水道の広域化や上水道への統合化等により、事業の運営基盤強化や適正な維持管理の確保を行う必要がある。 ・水道事業者への指導監督は水道法で県が行うとされている。 ・県職員による定期的な施設への巡回指導や立入検査を、計画的かつ効率的に実施している。				
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
課題の総括		・市町村内に複数存在する簡易水道や法定外小規模水道について、上水道事業への統合や広域化を推進し、水道の管理体制の強化を一層推進する必要がある。								